

会報 エコネットはんのう

編集・発行 / はんのう市民環境会議

平成17年度総会を開催しました

6月18日(土)に富士見公民館集会室を会場に、平成17年度総会が会員の皆さんの出席のもと、沢辺飯能市長、相田市議会議長を来賓に迎え、盛大に開催されました。

総会では、平成16年度の事業報告、収支決算の承認に続き、自治会連合会から選出の青木徳治氏の退任に伴い、新副会長に岡部重信氏が選出されました。また、事業計画案、収支予算案を審議し、全ての議案について原案どおり承認されました。平成17年度における活動テーマは、「さあ、一步を踏み出そう」です。

自然環境部会、生活環境部会、地球環境部会の3部会が中心になって活動を進めていきます。皆さんも部会活動に積極的に参加し、できることから始めましょう。

また、会場には、展示コーナーを設け、3部会の活動報告や「環境みるみるツアー」の様子のほか、会員である「新電元工業」、「丸広百貨店」、「天覧山・多峯主山の自然を守る会」の環境への取り組みを紹介しました。今後も、皆さんの活動について紹介できる場を設けて行きたいと思います。



総会終了後には、会員で、環境カウンセラーでもある印南幸雄さんによる講演会「私たちの価値観と地球環境」が開催されました。講演では、リサイクルのみに傾倒することの問題点や「無知、無関心、無責任」が環境問題の原因であること、そして、これからの時代、事実を知ること、仲間を作り話し合うこと、広く意思表示をすることの重要性や、本当の幸せはなんであるのかを考え、物への執着から心の充実へ価値観を転換することの大切さなどを分かりやすくお話いただき、大変有意義な講演会となりました。

○新副会長が選出されました

青木副会長の退任に伴い、新副会長が選出されました。

新副会長 岡部 重信 (団体・飯能市自治会連合会)

○事業計画・予算のあらましをお知らせします

(1) 事業計画

今年度のテーマを「さあ、一步を踏み出そう!」とし、自然環境部会、生活環境部会、地球環境部会の3部会を中心に行動を進めます。活動目標を実現するため、各専門部会の活発な取り組みのほか、会の全体事業として環境フォーラムや環境学習会などを開催し、環境に対する全市的な意識啓発を行います。また、情報提供については、会の活動を積極的にPRし会員の拡大を図るとともに、会報を定期的に発行し、多くの方に部会活動やイベントにご参加いただけるよう努めていきます。

(2) 収支予算

今年度の収支予算を126万5千円とし、部会活動や会報の発行、イベント等を開催します。

紹介します！ 専門部会活動

平成17年度部会活動計画

専門部会の平成17年度における活動内容をご紹介します。会員の皆さんは、どの部会の活動にも参加できます。皆さんのご参加をお待ちしています。

《自然環境部会》

今年度のテーマを『「知る」から「行動」の年へ』とし、本会が掲げている市民、事業者、行政が協働で望ましい環境づくりを行っていくという場の形成に積極的に取り組んでいきます。

毎月1回定例会議の開催（原則として、第4土曜日、夜7～9時）

広く全市域を含む自然観察会の実施

動植物の調査及び保護に対する意見、提案

各地域における自然環境保全の提起と実践

自然環境保全としてのエコツーリズムの学習と提言

自然環境に関する計画への意見、提案



《生活環境部会》

環境問題の全てに起因するのは、私たち人間の生活です。危機的な地球環境を修復するのは、私たちの日々の生活を変えていくことだと思います。今の生活を180度一気に変えることは不可能だとしても、一歩ずつでも変えていかなければなりません。

生活環境部会では、グリーンコンシューマー（環境に配慮した品物を選んで買う消費者）のような、環境を考えた生活の仕方を様々な場面で紹介し、行動を起こす一助となるような活動をしていきます。

《地球環境部会》

「地球温暖化防止」が強く叫ばれる中であって、今年度は、毎日の生活に密着した「ごみの減量化」や「省資源・省エネルギー」などに軸足を置いて、活動の“はじめの一歩”を踏み出します。

ストップ温暖化の活動

温暖化防止につながる「環境にやさしい生活」を実現するために、毎日の生活の中で取り組める環境保全の方法を「エコロジーライフの手引き（仮称）」としてまとめる。

ごみの減量化の活動

省資源にも有効な「買い物袋持参運動」の普及・定着活動を展開する。また、市内のスーパー、コンビニを対象に「買い物袋スタンプカード（還元制度）」の採用状況を調べる。

環境学習会を行う

水循環の問題をはじめ、地球環境保全につながるテーマを選んで、年2～3回程度、学習会を開催する。

部会活動報告（3月～6月）

《地球環境部会》

地球環境部会では、第4回目となるクリーンセンターの施設見学会、環境学習会を開催しました。

○クリーンセンター施設見学会 3月21日（月）（6名参加）

平成16年度最後となる「飯能市クリーンセンター施設見学会」を開催し、施設の稼働状況とごみや資源の流れを見学した後、ごみ問題について意見交換を行いました。昨年4月から12月までの実績速報によると、一昨年減少に向かった「1人当たりのごみ排出量」がまた増加に転じており「ごみの減量化」を強力に推進する必要を再確認しました。

- 環境学習会 4月16日(土)(場所：富士見公民館 12名参加)
テーマ：環境家計簿って何なの？
会員の三宮秀明さんを講師に、「環境家計簿づくり」について勉強しました。
温暖化ガスの現況と今後の見通しを確認し、企業や各自治体が進めている「環境家計簿」の事例とその効果について学習しました。地球温暖化防止に加えて各家庭の経済効果が同時に得られる有効な手段であり、今後の部会活動のテーマになるものでした。
- 懇談会 5月28日(土)(場所：富士見公民館 10名参加)
平成17年度の部会活動計画を立案しました。
2月下旬にまとめた活動計画の骨子を更に絞り込み、行動の第一歩となる平成17年度の「部会活動計画」を作成しました。

《自然環境部会》

自然環境部会では、自然観察会とともに、「エコツーリズム」と「桜の森」構想を主にした勉強会を月1回、計3回開催しました。

- 勉強会 3月26日(土)(場所：富士見公民館 24名参加)
講師に元埼玉県立自然史博物館学芸主幹の太田和夫さんをお迎えし、飯能市における「エコツーリズム」のあり方に参考となる講義をいただきました。また、「桜の森」構想にもふれ、参加者との活発な意見交換が行われ、有意義な勉強会となりました。
- 自然観察会「春のお山は花盛り」 4月10日(日)(場所：天覧山他 21名参加)
会員である天覧山・多峯主山の自然を守る会との共催により、天覧山から多峯主山を散策しました。コナラやシデ等の雑木の芽吹きが一斉に始まった中で、頭上ではヤマザクラが、足もとでは種々のスミレの花々が咲きほこり、私たちを楽しませてくれました。
- 勉強会 4月23日(土)(場所：富士見公民館 16名参加)
平成16年度の部会活動の反省と平成17年度に向けての事業計画について話し合いました。「桜の森」構想は、市民と行政との間にズレが生じ問題化してしまい、その様なことにならないようにと、市民・事業者・行政が一緒に考えていく場としての「はんのう市民環境会議」が設立されたが、まだ機能するに至らず、三者それぞれが認識を深め、目的が成熟するよう努力していくことが必要と確認されました。
- 勉強会 5月28日(土)(場所：富士見公民館 17名参加)
前回に引き続き、平成17年度事業計画を検討しました。具体的には、毎月1回の定例会議の開催や、各地域の問題を取り上げ自主的な働きかけを行う、全市域を含む自然観察会の実施、エコツーリズムの学習と提言、動植物の調査と保護のための意見・提案などの意見が出されました。

《生活環境部会》

- 懇談会 3月26日(土)(場所：林業センター 6名参加)
昨年11月のフィールドワーク「市街地の公園を歩いて巡ってみよう」で実際に公園を観察して感じたことや今後の取り組みについて思うことを、5W2Hを用いて話し合いました。
- 講演会 5月29日(日)(場所：中央公民館 16名参加)
講師に駿河台大学 山本耕一先生をお招きし、『生活環境問題の考え方』をテーマにご講演いただきました。内容は、「環境とは何か、主体と環境の関わり、生産、人が行う物質代謝の問題点、生物としてのヒト(人間)の特徴、地球環境問題の基本的構造、環境問題に対処するための基本的姿勢、生命体の多様性」について、倫理的な観点から分かりやすくお話をいただきました。
講演終了後、参加者の中から環境に対する疑問等、質問がだされ、それに対しても丁寧にお答えいただきました。生活環境の今後の活動の一助となる講演会になったと思います。

7 月、8 月の予定

部会の 7 月、8 月の予定をご案内します。皆さんの参加をお待ちしています。
各部会の活動日時、場所、内容をお間違えないようご注意ください。

《 7 月 》

22 日（金） 生活環境部会

時 間：午後 7 ～ 9 時（申込不要、直接会場へ）

場 所：飯能幼稚園（住所：山手町 9 - 14）

内 容：部会懇談会

23 日（土） 地球環境部会

時 間：午後 2 ～ 4 時（申込不要、直接会場へ）

場 所：富士見公民館 2 階第 2 学習室（住所：双柳 1 - 16【市役所北側】）

内 容：部会懇談会

・今年度活動計画の具体的進め方について、一緒に考えましょう。

23 日（土） 自然環境部会

時 間：午後 3 ～ 5 時（要申込、7 月 21 日までに環境緑水課へ）

場 所：富士見公民館 2 階和室（住所：双柳 1 - 16【市役所北側】）

内 容：第 3 回定例勉強会

申込み：希望者は、電話、ファクス等で市役所環境緑水課までお申込みください。

その他：参加者は、当日、富士見公民館にお集まりください。

《 8 月 》

7 日（日） 自然環境部会

時 間：午前 9 時 30 分～午後 2 時 30 分（雨天中止）（申込不要、直接集合場所へ）

集合場所：市民会館北側 中央公園トイレ付近

内 容：第 1 回自然観察会「名栗川の川散歩」（飯能河原から吾妻峡へ）

持ち物：弁当、水筒、筆記用具、川の中を歩ける服装で（ぬれてもいい運動靴）

参加費：保険料 1 人 100 円

共 催：天覧山・多峯主山の自然を守る会

20 日（土） 地球環境部会

時 間：午後 2 ～ 4 時（要申込、8 月 18 日までに環境緑水課へ）

場 所：富士見公民館 第 1 学習室（住所：双柳 1 - 16【市役所北側】）

内 容：環境学習会（テーマ：水環境の環を広げよう 講師：鵜田副部会長）

申込み：希望者は、電話、ファクス等で市役所環境緑水課までお申込みください。

その他：参加者は、当日、富士見公民館にお集まりください。

27 日（土） 自然環境部会

時 間：午後 7 ～ 9 時（要申込、8 月 25 日までに環境緑水課へ）

場 所：富士見公民館 第 1 学習室（住所：双柳 1 - 16【市役所北側】）

内 容：第 4 回定例勉強会

申込み：希望者は、電話、ファクス等で市役所環境緑水課までお申込みください。

その他：参加者は、当日、富士見公民館にお集まりください。

編集後記：友人の招待を受け、6 月 23 日から 3 泊 4 日で沖縄県名護市へ行ってきました。前沖縄県副知事、名護市長、プロゴルファー宮里藍ちゃん出身の東村村長の宮城茂さんを始め、150 人程参加の友人主催のパーティーに参加したのですが、当日 6 月 23 日は沖縄県では司令官が自決、組織的戦闘が終わった慰霊の日と定めています。小泉首相も糸満市の摩文仁の平和記念公園で行われた沖縄全戦戦没者追悼式に出席されました。戦後 60 年、世界では依然として戦争が続いていますが、沖縄に来て山の緑、川の流れ、海や空の青さを見ると、本当に戦争があったのか疑問に思う風情です。私の友人に、絶対沖縄には行かないと言う戦前派の人が居ります。また、パーティーの席でも、当時の悲劇はわからないよなあと言う人がいました。戦争を二度と起してはいけませんが、環境汚染により美しい地球を破壊しないよう一人ひとりが取組んでいかなければなりません。お蔭様で、平成 17 年度の総会も終わり、「さあ、一步を踏み出そう」のタイトルで今年度の活動もよろしくお願い致します。（広報委員長：木川一男）

エコ・トピックス

クールビス、いわゆるノーネクタイ、ノー上着によって、冷房温度を上げ、二酸化炭素の排出抑制に貢献しましょうという運動が始まりました。上着とネクタイで、体感温度が 2 も違うとのこと。地球のためにも、健康のためにも実践してはどうでしょうか。

はんのう市民環境会議事務局

飯能市市民生活部環境緑水課環境推進担当

住所 〒357-8501 飯能市大字双柳 1 - 1

電話 042(973)2111(内線 175)

ファクス 042(974)6737

Eメール kankyo@city.hanno.saitama.jp